



# JAMS NEWS

日本経営システム学会  
<http://www.jams-web.jp/>

## 日本経営システム学会 第54回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第54回全国研究発表大会は、平成27年5月30日(土)、31日(日)に共愛学園前橋国際大学(群馬県前橋市)にて開催されます。大学キャンパスは、赤城山・榛名山・妙義山からなる上毛三山に囲まれた場所に位置しております。自然豊かな群馬の地で、皆様のご参加とご発表を心よりお待ちしております。

### 記

開催日：平成27年5月30日(土)、31日(日)

開催場所：共愛学園前橋国際大学 国際社会学部 〒379-2192 群馬県前橋市小屋原町 1154-4  
<http://www.kyoai.ac.jp/>

連絡先：実行委員長 村山賢哉(共愛学園前橋国際大学) E-Mail: [murayama@c.kyoai.ac.jp](mailto:murayama@c.kyoai.ac.jp)

統一論題：「グローバル時代の人材育成と経営システム」

基調講演：「群馬県を拠点としたグローバル企業の経営者」(交渉中)

参加費：会員 5,000 円、学生会員 3,000 円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000 円、非会員学生 4,000 円、(当日支払は各 1,000 円高)

懇親会費：会員 5,000 円、学生 3,000 円、協賛学会員 5,000 円、非会員 6,000 円(当日支払各 1,000 円高)

昼食：30日(土)は学食がご利用いただけます。また、近隣には飲食店が少ないので、近所のコンビニエンスストアをご利用ください。

宿泊：前橋駅(電車8分)周辺や新前橋駅(電車12分)周辺にホテルが多数ございますので、各自でご手配下さい。

発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> の発表申込フォームから直接申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上メール添付で学会事務局 E-Mail: [keieisys@hh.ijj4u.or.jp](mailto:keieisys@hh.ijj4u.or.jp) へ、3月27日(金)まで(厳守)に申し込みください。本 JAMS NEWS の発表申込書を学会事務局宛 Fax. 03-3371-5185 いただいても構いません。

発表原稿締切：pdf および word 入稿または郵送にて、4月27日(月)まで(厳守)、学会事務局宛

参加申込：次号 JAMS NEWS に同封の振込用紙または HP の振込み方法を参考にして上記金額をお振込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

### ■会場設備について

全ての発表会場に PC (Windows7、Office2010) とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になり準備に時間がかかりますので、ご注意下さい。

### ■大会会場へのアクセス

自動車利用：北関東自動車道 駒形 IC より前橋方面へ約 5 分

※大学の駐車場を無料にてご利用いただけます。

電車利用：上越新幹線・高崎線/高崎駅で乗り換え、両毛線/駒形駅より徒歩 10 分

※北口を出て直進し、突き当り(高校)を右折するとキャンパスにお越しいただけます。



#### ■学生発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい（もし、ご不明な点がありましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい）。

- ・学生セッションの発表は、原則として正会員（一般的には指導教員）との連名とし、ファースト・オーサーは学生とする。
- ・学生発表優秀賞の受賞対象者は、ファースト・オーサーの学生のみとする。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とする。

#### ■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則（学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>）に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2. 学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3件目からは1件あたり5,000円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

---

## 第 53 回全国研究発表大会の報告

---

大会実行委員長 小田哲久

日本経営システム学会の第 53 回全国研究発表大会が、2014 年 10 月 18 日（土）～19 日（日）、統一論題「経営システム研究におけるデータ解析」のもとに、愛知工業大学の名古屋自由ヶ丘キャンパスで開催されました。基調講演として、名古屋大学大学院工学研究科教授 古橋武氏に「統計的検定における多重比較に関する一考察」と題してお話をいただき、特別講演として、名古屋市立大学医学研究科教授 岡本尚氏に「情報科学と物理化学を応用した坑ウイルス薬の開発とデュアルユース問題」と題するお話をいただきました。

さらに、招待講演として、スウェーデンのリンネ大学専任講師 Soniya Billore 女史に、「Management Education in Swedish University」という題でお話をいただきました。統一論題に対する研究発表は 2 件、自由論題に対する研究発表 74 件、（うち学生発表 25 件）、それ以外に、チュートリアル講演として、「統計処理言語 R 入門編」を 3 回、「統計処理言語 R 応用編」を 2 回、実施しました。基調講演者、招待講演者、特別講演者、チュートリアル講師（2 名）、同助手（3 名）、学生ボランティア（14 名）、大学側協力者（2 名）を除き、大会の実参加者は 156 名、懇親会参加者は 73 名でした。会員、理事、評議員、中部支部役員、大会実行委員、発表者、司会者、学会事務局、協賛いただいた学会・公益団体・名古屋市に、また、会場を提供いただいた、愛知工業大学・名古屋電気学園に深く感謝いたします。いろいろと不手際がありましたが、おかげさまで無事終了できました。ひとえに参加いただいた皆様のおかげと感謝しております。

---

## JAMS 学生研究発表優秀賞について

---

表彰委員長 林 誠

第 53 回全国研究発表大会（於：愛知工業大学）終了後、表彰委員会を開催し、慎重に表彰候補者を選考致しました。その後、理事会の審議を経て下記 5 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告致します。

1. 「プロ野球と J リーグにおける観客動員数のパネルデータ分析モデル」 安松 大悟（明治大学）
2. 「A Comparative study in 2003 and 2014 regarding FFE activities during new product development of Japanese manufacturing companies」 Mammetsyidov Ruslan（東北大学）
3. 「A V a R に基づく多期間リスク評価尺度の提案 — 内示生産システムにおけるレジリエンス向上のための指標づくり—」 田口 雄基（大阪大学）
4. 「PB の積極展開が消費者にもたらす心理的影響の検証」 渡部 友里（法政大学）
5. 「リーダーシップに注目した組織メンバーの満足度に関する研究」 浅井 怜衣（愛知淑徳大学）

---

## 平成 26 年度第 2 回理事会のまとめ

---

- I. 開催日時：2014 年 9 月 12 日（金） 14 時 00 分～16 時 30 分
- II. 開催場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス ランバスホール
- III. 出席者：石井、小田部、小田、板倉、金子、佐藤、鄭、林、原田、福井、毛利、柳田、椎原、西口、山下（監事）松丸（敬称略）
- IV. 審議事項
  1. 平成 26 年度第 1 回理事会議事録の確認（毛利）：平成 26 年度第 1 回議事録の内容が報告され、原案の通り承認された。
  2. 会員の入退会（毛利）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 533 名、学生会員 121 名となった。

3. 第 53 回全国研究発表大会の準備状況について (小田) : 第 53 回全国研究発表大会の準備状況について説明がなされ、承認された。
  4. 役員選出委員会の設置について (小田部) : 役員選出の概要について告示と日程について説明がなされ、承認された。役員選出委員は小田部副会長、松岡理事、佐藤理事、あと 2 名は次回理事会にて調整することとなった。立会人 3 名についても後日決定することとなった。また開票作業時には、選出委員は連絡がつく状態で待機すれば事務局に不在でもよいことを確認した。
  5. 広報委員会細則について (椎原) : 広報委員会細則案について説明がなされ、委員会規定と各委員会の規程の関係から細則より内規のほうがふさわしいのではないかと提案がなされた。今後継続的に審議することとなった。
  6. 支部細則について (椎原) : 支部細則案について説明がなされ、従来の支部規程を支部細則へ変更とすること、また支部細則を所管する委員会は組織委員会とすることが決定された。支部細則の内容については継続的に審議することとなった。
  7. IJAMS 原著投稿規定、IJAMS 原著執筆細則について (板倉) : IJAMS 原著投稿規程案・IJAMS 原著執筆細則について説明がなされ、継続的に審議することとなった。
  8. シニア会員制度について (福井) : シニア会員制度については、組織委員会で議論した結果、早急に制度を設立する必要性は低く、制度の設立は見送ることとなった。今後、時勢を見て検討する事となった。
- V. 報告事項
1. 通常総会議事録について (毛利) : 通常総会議事録について説明がなされた。
  2. 第 52 回全国研究発表大会の報告について (柳田) : 第 52 回全国研究発表大会の報告がなされた。
  3. ICB2014 国際大会の開催結果について (佐藤) : ICB2014 の開催結果について報告がなされた。なお改めて詳細な開催報告がなされることも報告された。
  4. 学生発表優秀賞について (林) : 第 52 回全国研究発表大会における学生発表優秀賞の報告がなされた。
  5. IJAMS 編集状況について (板倉) : 3 件の論文が受理され発行される予定であることが報告された。
  6. 他学会への協賛について (佐藤) : 3 件の協賛を承認したことが報告された。

---

## 地域デザイン研究部会のお知らせ

---

主査 原田 保  
(幹事) 板倉宏昭

日時 : 2015 年 3 月 21 日 (土) 14:00~16:00

※終了後、懇親会を行います (16:00~17:00)

場所 : 香川大学幸町南キャンパス 1 号館第 11 番講義室

(香川県高松市幸町 2-1 高松駅からタクシーで 10 分)

懇親会 : 香川大学幸町北キャンパス「ペーカリーカフェ ソラミ」

(香川県高松市幸町 1-1)

共催 : 香川大学大学院地域マネジメント研究科、日本経営システム学会 地域デザイン研究部会、日本経営システム学会 中国四国支部

後援 : 日本青年会議所四国地区協議会

テーマ : 四国をデザインする～地域価値の多面的・多重的に発現～

研究会内容

基調講演 : 両備ホールディングス株式会社 代表取締役会長 小嶋光信氏

パネルディスカッション :

モデレーター / 地域デザイン学会 会長 原田保氏

両備ホールディングス株式会社 代表取締役会長 小嶋光信氏

(公社) 日本青年会議所四国地区協議会 会長 北岡幹大氏

参加費 : 研究会 500 円, 懇親会 2000 円

参加お申込み先 : 3 月 6 日 (金) 12:00 までに、香川大学大学院地域マネジメント研究科板倉研究室

office@italabo.com へ、お名前、ご所属、メールアドレス、会員・非会員、研究会出欠、懇親会出欠をメールにてお送りください。

---

## 経営ネットワーク研究部会

---

主査：横浜商科大学 柳田義継  
幹事：横浜市立大学 永松陽明

下記日程にて、日本経営システム学会 経営ネットワーク研究部会を開催いたします。今回は、横浜市立大学大学院野々山研究室との合同開催で実施いたします。ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

開催日時：2015年3月7日(土) 15:00 から 17:00

※開始時間は、15:00 からとなりますので、ご注意ください。

開催場所：横浜市立大学 金沢八景キャンパス 文科系研究棟 2階第二会議室

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2

[交通アクセス]

京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分

[http://www.yokohama-cu.ac.jp/access/hakkei\\_campusmap.html](http://www.yokohama-cu.ac.jp/access/hakkei_campusmap.html)

報告テーマおよび報告者：

テーマ1：「授業アンケートデータを用いた教育効果向上のための取り組み」

報告者：東海大学 中嶋清香、緒方道郎、山本義郎、内田晴久、吉川政夫

テーマ2：「消費者の情報化がもたらすマーケティングへの貢献と諸問題の検討」

報告者：横浜市立大学大学院 金森孝浩

参加資格：どなたでも参加できます。

参加費：無料(懇親会は5,000円)

事前申し込みについて：事前準備の都合上、研究発表・懇親会にご参加予定の方は、事前申し込みをお願いいたします。

事前参加申込期限：2015年3月5日(木)

氏名、所属、連絡先メールアドレス、懇親会の出欠を記載のうえ、幹事(永松：a\_nagama@yokohama-cu.ac.jp)まで、メールにてお申し込み下さい。

※事前のお申し込みがない場合もご参加頂けますが、会場の都合上、懇親会にご参加頂けない場合もございますので、できるだけ事前にお申し込み下さい。

連絡先：幹事 永松陽明(横浜市立大学) a\_nagama@yokohama-cu.ac.jp

---

## 第25回ソフトサイエンスワークショップのお知らせ

---

日程：2015年3月10日(火)・11日(水)

会場：下関市立大学 本館I棟 2F 〒751-8510 山口県下関市大学町 2-1-1

主催：日本知能情報ファジィ学会ソフトサイエンス研究部会

共催：日本経営システム学会中国四国支部、OR学会 SCM&サービス工学へのOR応用研究部会

協賛：日本知能情報ファジィ学会人間共生システム研究部会、ブレイン・コンピューティング研究部会、評価問題研究部会、ESA(教育システム解析)研究会、中国・四国支部、九州支部、日本経営システム学会(予定)

実行委員会：実行委員長 藪内賢之(下関市立大学)

特別講演：和多田 淳三 教授(早稲田大学大学院 情報生産システム研究科)、中村 誠 教授(水産大学校 水産学研究科)

参加費：一般4,000円、学生&特別会員2,000円

懇親会：1日目夕刻開催、会費 一般&特別会員5,000円、学生3,000円、当日申し込みの可否は店と相談により決まります。ご了承下さい。

問い合わせ先：藪内賢之 Email: yabuuchi@shimonoseki-cu.ac.jp

大会情報：<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/~yabuuchi/25SSW/>

# 日本経営システム学会 研究発表申込書

## 平成 27 年度 第 54 回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

|             |     |     |        |
|-------------|-----|-----|--------|
| 会 員 名       |     |     |        |
| 所 属         |     |     |        |
| 住所 (勤務先・自宅) | 〒   |     |        |
| 連 絡 先       | TEL | FAX | E-mail |

論題および発表者

|                          |           |           |              |
|--------------------------|-----------|-----------|--------------|
| 論 題                      |           |           |              |
| ふりがな<br>発表者氏名 (所属)       | 1.<br>( ) | 2.<br>( ) |              |
| 当日の口頭発表者には*を付す           | 3.<br>( ) | 4.<br>( ) |              |
| 研 究 部 会 名<br>(研究部会発表の場合) |           |           | 代表者名:<br>( ) |

発表要旨 (200 字以内・ワープロプリント貼付可)

|                 |  |  |  |  |  |
|-----------------|--|--|--|--|--|
| キーワード<br>(必ず記入) |  |  |  |  |  |
|-----------------|--|--|--|--|--|

- 注：1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。
- 2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)
- 3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



## 日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703  
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185  
 E-Mail: keieisys@hh.ijj4u.or.jp